

(2)2次スクリーニング

1)構音検査「パ」「タ」「カ」と発音させる。

発音できる うまく発音できない

2)反復唾液飲みテスト

口を湿らせた後、30秒間に何回唾液を飲めるか、のど仏の動きを指で触って判定する。

回/30秒

判定:1)がうまく発音できない、または、2)で3回以下は嚥下機能の精密検査を勧める。

最終判定:嚥下機能の精密検査 (要・不要)

担当看護師()